

地域における病院の役割1-①

【平成20年度の議論】

- 例えば、医療計画で定めているように、その地域における医療の必要性を踏まえた病院機能の役割を評価することについてどのように考えるべきか。

出典 平成20年7月16日 中基協基本問題小委員会資料

39

地域における病院の役割2-①

- 医療計画で定める事業(※)において、症例数や医療圏における割合(シェア)に応じた評価を行うべきか。また、仮に評価するのであれば、評価の在り方についてどのように考えるか。

<メリット>

- ・ 地域医療への貢献度を評価することができるのではないか。

<課題>

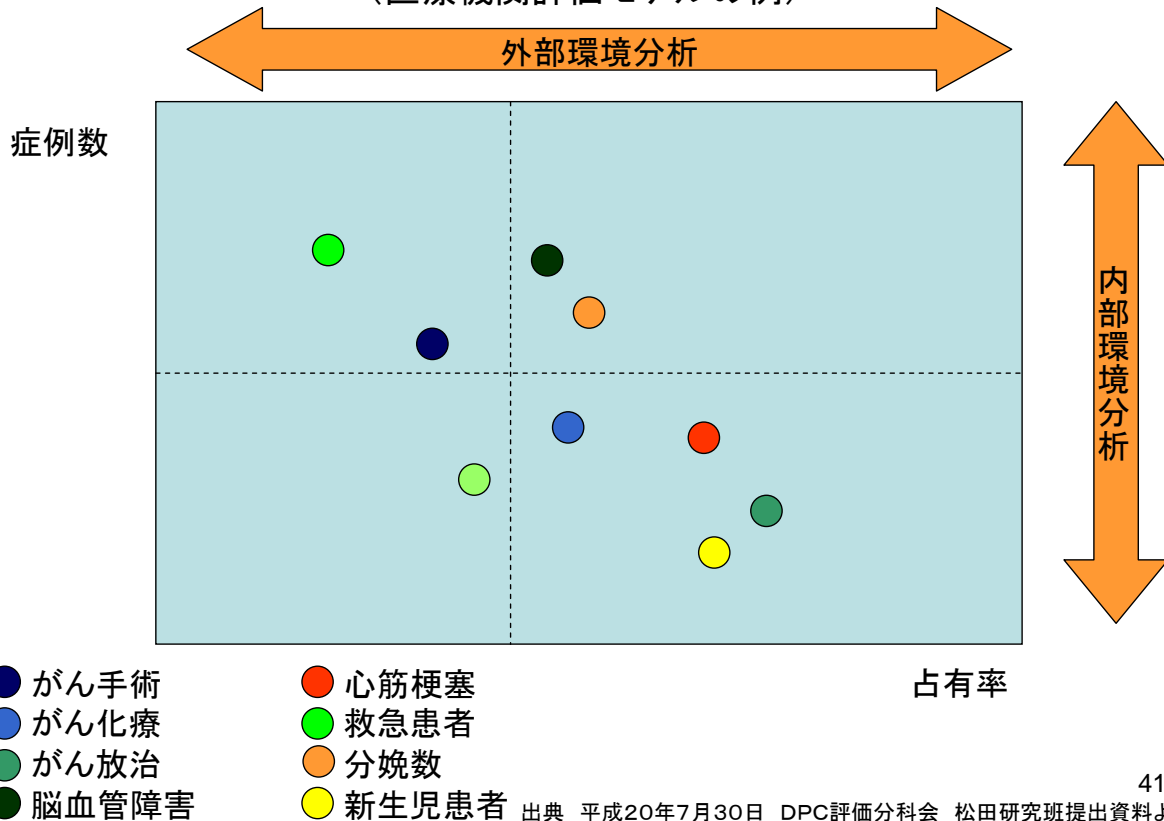
- ・ 医療計画に定める事業のうち、どの分野をどの様な指標で評価すべきか。
- ・ 医療圏におけるシェアで評価する場合、医療圏やシェアの定義をどのようにすべきか。また、医療圏によっては症例数が少なくとも高い評価を得ることとなることについて、どのように考えるか。
- ・ 医療機能は、一つの医療機関だけで完結するものではないため、医療機関間の連携状況についても勘案すべきでないか。

※ 医療計画に定める事業とは、4疾病(がん、脳卒中、急性心筋梗塞、糖尿病)及び5事業(救急医療、災害医療、へき地医療、周産期医療、小児医療(小児救急医療を含む。))をいう。

40

4疾病5事業の評価

(医療機関評価モデルの例)

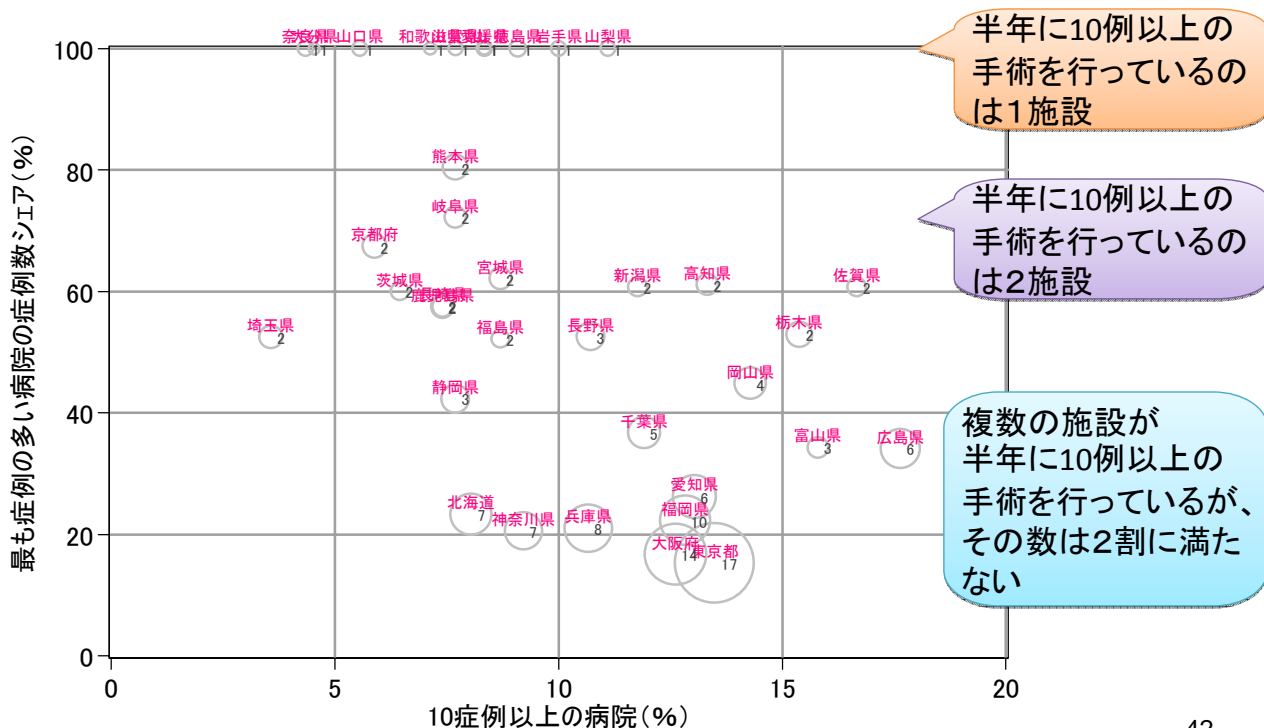


41

出典 平成20年7月30日 DPC評価分科会 松田研究班提出資料より抜粋

地域における病院の役割の評価

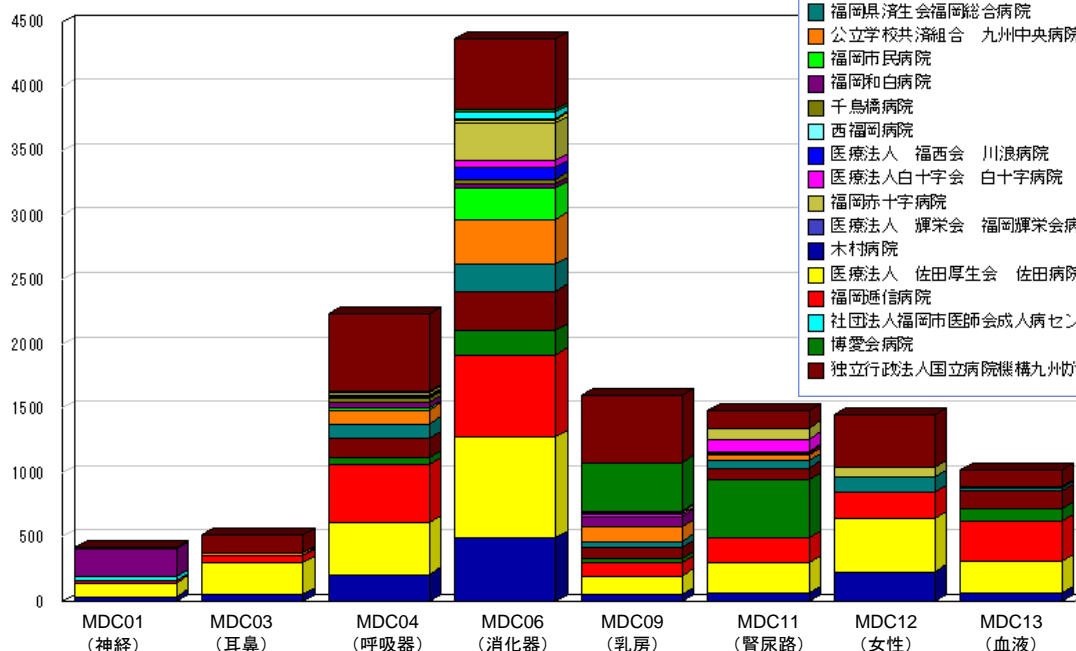
060050(肝臓がん)/手術03(肝切除術 部分切除等)



42

出典 平成20年10月3日 DPC評価分科会 松田研究班提出資料より抜粋

地域における病院の役割の評価 (がん診療：全症例)



(平成20年5月9日 DPC評価分科会資料より作成)

出典 平成20年10月3日 DPC評価分科会 松田研究班提出資料より抜粋

43

地域における病院の役割2-②

○ 地域の救急・小児救急患者及び妊産婦の受入数に応じた評価を行うべきか。また、仮に評価するのであれば、評価の在り方についてどのように考えるか。

<メリット>

- ・ 地域医療への貢献度を評価することができるのではないか。

<課題>

- ・ 重症度、受入率(受入要請数に対する受入数)、診療科に応じた評価も検討する必要があるか。

44

地域における病院の役割2-③

- 各都道府県が定める医療計画において、一定の機能を担う医療機関として定められていることを評価すべきか。また、仮に評価するのであれば、評価の在り方についてどのように考えるか。

<メリット>

- ・ 地域医療への貢献度を評価することができるのではないか。

<課題>

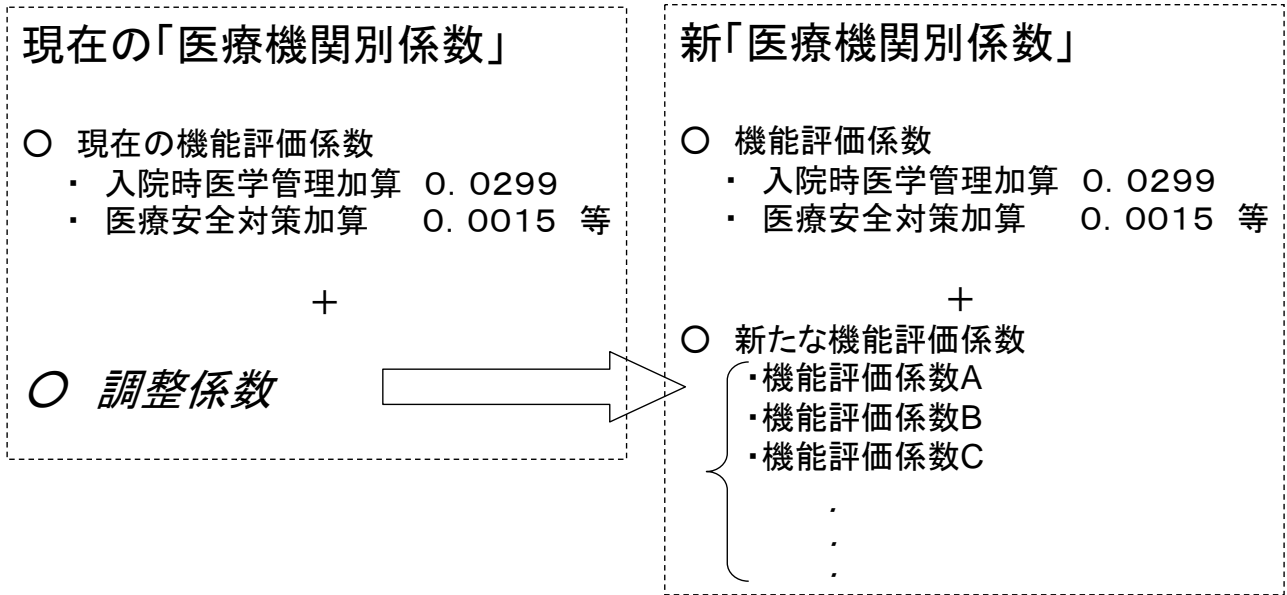
- ・ 一定の機能を担う医療機関は、各都道府県の実情に応じて定められるものであるが、一律に評価することができるのか。
- ・ 医療機能は、一つの医療機関だけで完結するものではないため、医療機関間の連携状況についても勘案すべきでないか。

45

4 新たな「機能評価係数」等の検討に係る基本的な考え方

46

新たな「医療機関別係数」のイメージ



経過措置の考え方

○ 経過措置を置くべきか。仮に置くのであれば、どのような方法が考えられるか

経過措置を設ける場合の対応方法として考えられる方策の一例

